

さんの滝を見たり、養漁場へ行ったり、複数の学校を訪問したりしました。学校訪問では、日本の学校と違うところをいくつか見つけました。一つ目は、日本の学校からする不要物を、みんな持ってきていても許されているということです。服装では、アクセサリーをしていたりして、その他にもお菓子や飲み物が机の上に置いてあり、授業中でも飲食をしていました。二つ目は、どこの学校にもスクールバスがあることです。日本ではあるところもありますが、私たちの周りにはありません。そんなスクールバスはアメリカでは、ほとんどの学校にあります。歩く機会が少なくなってしまうという面がありますが、家が遠い人にとって

は、とても便利だと思います。そして、学校訪問をした二日後は、前日雨で行けなかったビーチへ、ホストファミリーが連れて行ってくれました。ちょうど晴れていたなので、気持ち良かったです。最後の日には、さよならパーティーを開いてくれました。豪華な料理がたくさんあり、どれもおいしかったです。そこで私たちは、行く前から準備していたプレゼンテーションを発表しました。緊張はしたけど、練習通りできたので良かったです。

この一週間は、たくさんのことを学ぶことができました。この思い出は忘れずに、これからの生活で役立てていきたいです。

## オレゴン市派遣事業を体験して

寺嶋 瑠璃

最初は、初めての外国、初めての飛行機、初めて英語しか通じない所に行くという初めてのことが多く、不安や心配でいっぱいでした。しかし、ポートランド空港に着くと、ホストファミリーの方々が待っていてくれて、とてもワクワクしてきました。ホストファミリーと対面してすぐ、みんなと別れ家へ行きました。

家に着くと、キャサリンという十九歳の女の子が家の中を案内してくれました。家の中はとてもきれいで広くて驚きました。

夜は、ブリトニーという十七歳の女の子とゲームをしたり、アニメを見たりしました。ブリトニーは、日本のアニメが大好きで私より、たくさんアニメを知っていました。片言の日本語も話せま

観光名所として大変有名なマルチモア滝



した。

キャサリンと一緒にピアノを弾きました。キャサリンは歌いながらピアノを弾いてくれ、とても上手でした。私は日本の曲を弾きました。

市内観光では特に、マルチモア滝が印象に残っています。マルチモア滝はとても大きくて近くに行くと水が飛んできました。オレゴンの雄大な自然を肌で感じることができました。

オレゴン市内の学校（幼稚園・小・中・高校）にも行きました。日本の学校と違うことがいくつもありました。一番驚いたことは、授業中なのに水を飲んだり何かを食べたりしているということです。日本では、絶対にやらないことなので驚きました。授業はとても明るくて楽

しそつでした。それに、たくさんの方が手を上げて発言していました。日本の学校はアメリカの学校に比べ、まじめだなと思いました。

ホストファミリーと過ごす日には、海や大きなショッピングモールにつれてってくれました。海まで車で三時間かかりました。海は、とてもきれいでしたが海の水は冷たかったです。大きなショッピングモールには、日本にもあるお店がいくつかありました。私たちが他のお店を見たいと何回も言っても、付き合ってくれました。

そしてあつという間に、ホストファミリーとお別れの日が来てしまいました。私は、まだ日本に帰りたいありませんでした。ホストファミリーは空港までつい